



わだつみ



久留米市立荘島小学校

校長

ことば じんけん ことば 言葉と人権～言葉はこだま

ことば ことだま 言葉は言霊～

『こだまでしょうか』 金子みすゞ

「遊ぼう」っていうと
「遊ぼう」っていう。

「ばか」っていうと
「ばか」っていう。

「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。

そうして、あとで
さみしくなって、

「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう。

こだまでしょうか
いいえ、誰でも。

本校では、5月・10月・2月に人権についての学習を行っています。私からも全校朝会の時、金子みすゞの詩を紹介し「ことば」について話をしました。一部を紹介します。

「こだま」というのは、山びこのことで、山や谷で「やっほー」と叫ぶと「やっほー」と返ってくる言葉と言います。

たった一言で、人は傷つきます。たった一言で、人は嬉しくなります。自分が心から優しく相手に話しかけると、相手も穏やかに話し返してくれます。ことばは山びこのように、「優しさ」は「優しさ」となって戻ってきます。

ところが、おにごっこでイライラすることがあり、相手を蹴った。相手も蹴り返してきた。またイライラして、2倍の強さで相手を蹴った。すると相手も2倍の強さで蹴り返してきた。・・・このまま続けば、最後はどうなってしまうのでしょうか。

自分が、相手にしたことは必ずこだまのように、自分にそのまま返ってきます。もちろんそれは、相手にも言えることです。でも、どうせ返ってくるなら、いいことの方が嬉しいですね。

周りのお友達に、弟に、妹に、お姉ちゃんに、お兄ちゃんに、家族に、そして世界中のみんなに、温かい心で、温かい言葉を贈りたいですね。きっとこだまになって優しい言葉と心が返ってくることでしょう。



ようこそ、1年生！

～歓迎集会、そして歓迎遠足～

5月2日（火）、歓迎集会と歓迎遠足が

行われました。

歓迎集会は全校児童が拍手で迎える中、1年生が入場してスタートしました。全児童による呼びかけやゲームを行ったり、校歌を歌ったりして楽しみました。その後は、お楽しみの遠足です。汗ばむようなあたたかさとなり、真っ青な空の下での遠足となりました。

1年生の手を握り、歩幅を合わせながら歩く6年生。「このような活動を通して、6年生は、最上級生へとになっていくのだ」と思いました。頼もしくリードしてくれた6年生達のことを、1年生は早くも大好きになったようです。

津福公園では、たてわり活動での交流を深めました。これは、「たてわり活動をして、仲のよい庄島小学校にしたい」という子ども達の願いを受けての活動です。おにごっこやボール遊び等をして、みんなで思いっきり体を動かして遊びました。汗だくになりながらも「楽しかった！」「もっと遊びたい！」と言う元気な声がたくさん聞こえてきました。

何人もの子が「ほら～～っ！」と言って弁当を見せてくれたり、「先生、あげる！」と言っておかずを差し出してくれたりしました。その時の嬉しそうで自慢気な子ども達の表情の素敵なことといったら！朝早くから弁当を作っていたいただきありがとうございます。

お知らせ

給食調理室のオープン点検・修理が終わるまでの期間、献立の一部を変更したり、調理方法を変更したりしていきます。ご了承ください。

